

交通のご案内

東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線
「九段下駅」下車 2番出口より徒歩5分



財団法人 日本武道館

〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2番3号
TEL 03(3216)5100(代表) FAX 03(3216)5118

NIPPON BUDOKAN

2-3, KITANOMARU KOEN, CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN 102-8321

ホームページアドレス <http://www.nipponbudokan.or.jp>



日本武道館

NIPPON BUDOKAN

日本武道館の沿革 (History)

富士山の裾野を引くような流動美の大屋根に、武道の精神を表徴して、壮麗雄大な姿を千代田の杜に現わしている日本武道館は、天皇陛下の御下賜金のもと、国費と国民の浄財およそ20億円余をもって、1963 (S38) 年10月着工、工事期間わずかに12ヵ月、関係者の昼夜を分かたぬ奮闘によって、1964 (S39) 年9月に世界に誇る日本の新しい名所として見事に誕生しました。そして、第18回オリンピック東京大会では、武道のデモンストレーションを行い、柔道競技会場として各国の観衆を集め、世紀の熱戦が連日展開されました。

以後、日本武道館は、青少年の心身錬磨の大道場として各種武道大会に使用される一方、公益的な使命をもつ諸行事にも活用されています。

Mt. Fuji. The construction was started in October 1963 and completed in September 1964 at the total cost of two billion yen, a part of which was contributed by Their Majesties The Emperor and Empress. The rest of the funds was raised by the government and the public. The first international sports event which took place at the Nippon Budokan's arena was a Judo competition in the 18th Olympic games held in Tokyo in 1964.

Ever since then, the Nippon Budokan has become the national center of innumerable exercises and competitions, both of local and international significance.

日本武道館について (About Nippon Budokan)

日本武道館創建の目的は、我が国伝統の武道を国民とくに青少年の間に普及奨励し、心身の錬磨、育成を図って、民族の発展に寄与するとともに、広く世界の平和に貢献することにあります。

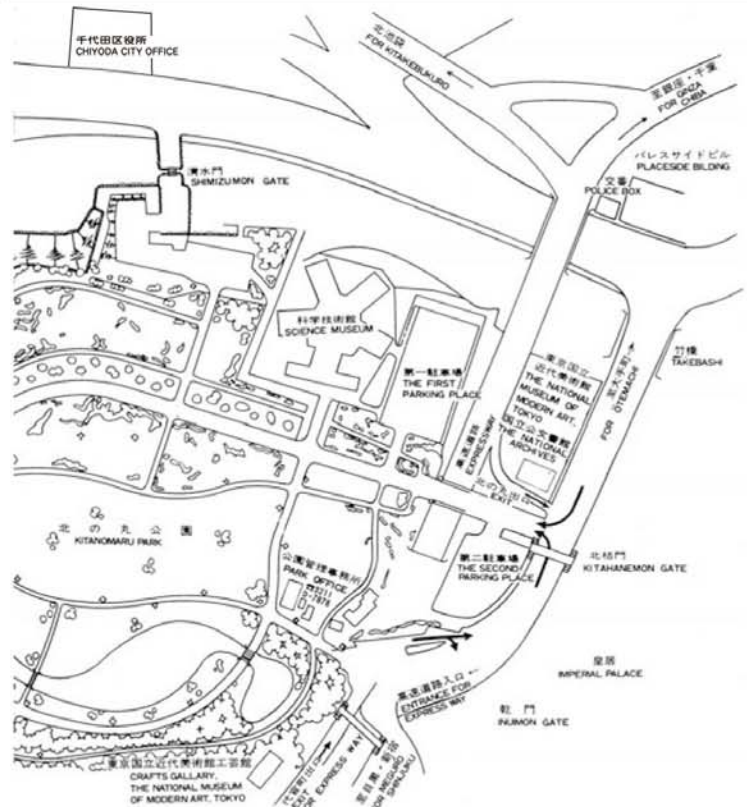
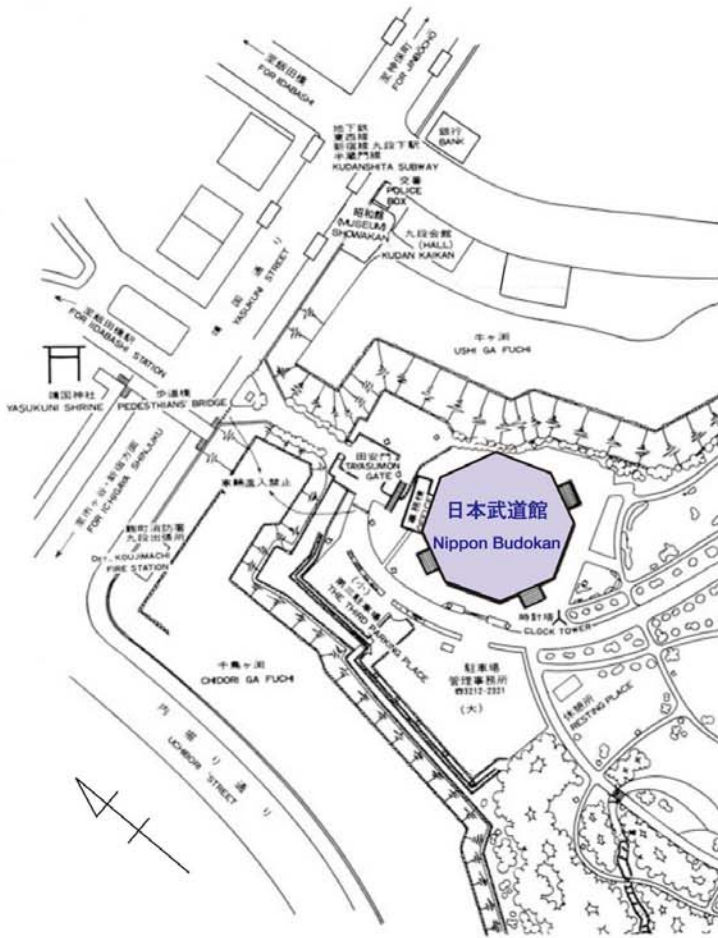
日本武道館は、この大理想を実現するために、国会議員各位の熱意と、政府、経済界並びに国民の総意による力強い支援で建設され、1964 (S39) 年10月3日、天皇、皇后両陛下をお迎えして演武始めの儀を行い、併せて、世界に誇る武道の大殿堂を記念する開館式を挙行いたしました。

以後、日本武道館は、今日に至るまで、その目的に沿って鋭意邁進しております。

今や武道は、日本国内はもとより、国際的にも年々関心を高めつつありますが、我々は、民族の誇りとするこの伝統文化である武道を正しく継承し、未来に引き継ぐため、永遠の歩みを続けてまいる所存です。よろしくご協力くださるようお願い申し上げます。

The Nippon Budokan is a national center of traditional Japanese martial arts. Since its foundation in 1964, it has dedicated itself to the promotion of a variety of martial arts as a unique heritage of the nation. It is committed also to helping bring up individuals, particularly younger people, who are sound in mental and physical life in the belief that they are an asset indispensable to the nation as well as the building of a peaceful world.

Over the recent years the Japanese martial arts have been attracting a growing number of enthusiasts in Japan and in a number of countries across the world. In the light of this development, we renew our pledge to maintain and hand down to posterity these traditional martial arts of Japan, hoping that they will bring a vast number of people closer together in a common endeavor to make a better future for mankind.



周辺地図 (The Map of Around BUDOKAN)

武道とは？

日本武道協議会（全日本柔道連盟・全日本剣道連盟・全日本弓道連盟・日本相撲連盟・全日本空手道連盟・合気会・少林寺拳法連盟・全日本なぎなた連盟・全日本銃剣道連盟・日本武道館の10団体で組織）により、『武道とは何であるか』を明確にするため、昭和62年に「武道憲章」が制定されました。

武道憲章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果のみにおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに、武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

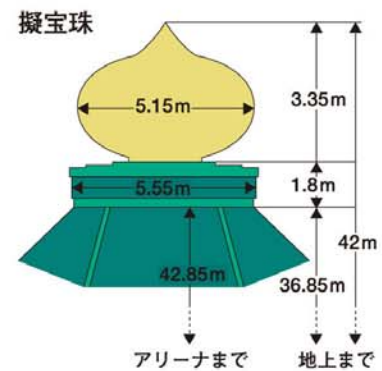
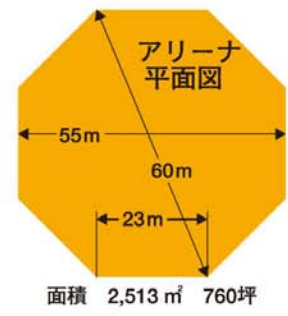
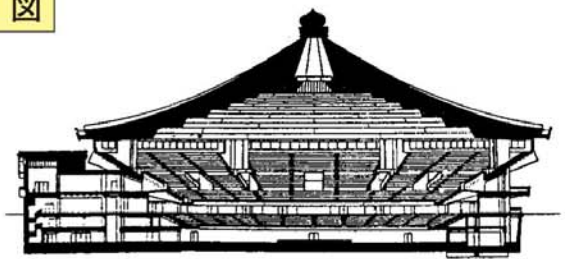
日本武道館建物等概要

1 建築物の面積		3 座席数	
建築面積	8,132.240㎡	アリーナ仮設席	2,946席
総延床面積	21,133.300㎡	一階席	3,199席
敷地使用面積	12,625.000㎡	二、三階席	7,846席
		総合計席数	13,991席
2 建物概要		立見席	480席
階数	地上3階、地下2階	計	14,471席
最高高さ	地上より42メートル		
最大収容数	1万4千471人		

正面図



断面図



武道館のシンボル擬宝珠(ぎぼし)

- (目的) 第一条 武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。
- (稽古) 第二条 稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。
- (試合) 第三条 試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておこらず、負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。
- (道場) 第四条 道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。
- (指導) 第五条 指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれないこと、師表にふさわしい態度を堅持する。
- (普及) 第六条 普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立つて指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和六十二年四月二十三日制定
日本武道協議会

大道場 (大ホール)



武道行事



一般行事



日本武道館研修センター (The Nippon Budokan Training Center)



当センターは、日本武道館の分館として建設されました。大道場ならびに宿泊施設等の付属施設の運営を通して、武道の振興を図り、青少年の健全な育成に役立つとともに、保養の場としても、広く一般から利用されております。

主な行事

- ◇鏡開き式・武道始め
- ◇全日本書初め席書大会
- ◇日本古武道演武大会
- ◇全日本少年少女武道錬成大会
- ◇全国戦没者追悼式

その他、各種武道行事の他、多目的に一般的な行事も催されます。



鏡開き式・武道始め (1月)

武道学園

当財団では各種武道の教授も行っております

授業風景



種目：柔道・剣道・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・杖道

刊行物

月刊「武道」
「心・技・体 人を育てる
武道の総合誌」
毎月28日発行



月刊「書写書道」
「真・善・美 人を育む
書写書道の総合誌」
毎月1日発行



財団法人日本武道館事務局組織図

